

受入先	ふるさと振興室
役職	移住コーディネーター
隊員氏名	川口 塔子
着任日	平成 29 年 4 月 1 日

活動月	平成 30 年 7 月（着任 1 年 3 カ月目）
主な活動	1. 移住希望者向けの情報誌製作をはじめました

○ご挨拶

平成 29 年 10 月から、諸般の事情により活動を休止しておりましたが、今月から活動を再開いたしました。多くの方にご心配をおかけしました。残りの任期期間、今まで以上に充実した活動になるよう、精進して参りますので、引き続きよろしく願いいたします。

1. 移住希望者向けの情報誌製作をはじめました

自身が手がける仕事のひとつに、「移住希望者向けの情報誌製作」があります。現在、市では「移住ガイドブック」が発行されており、首都圏を中心に、移住希望者が集まる施設に設置、配布している状況です。ガイドブックは、体験談や市の移住者向けの施策が紹介されており、市が発行するものとしては十分な内容になっていると感じています。

しかし、私は一移住者として、市のガイドブック以上に「地域のリアルな情報を求めている」ように思います。自治会の活動はどんなものがあるのだろうか、同世代の若い人たちとの交流の機会はあるのだろうか、単身で女性が移住して、地域は受け入れてくれるだろうか…悩みや不安は尽きませんでした。

そこで私は、協力隊の任期中に「南九州市の田舎暮らしのリアルを伝える」冊子を作りたいと思いました。市のガイドブックに添えて配布できるような、私が経験した田舎暮らしのリアルを伝える情報誌を作りたい、今そういう心持ちで企画を進めています。今月は、誌面の構想を考える上で、様々な立場や状況で移住した方とお話させていただきました。

完成目標は、年度末を予定しています。本報告書でも、随時、進捗をお伝えしていければと思っています。

